



■ 今月のコロナは・・・

今年のカレンダーも最後のページとなりました。昨年に続きこの一年もコロナ、コロナで明け暮れてしまったようです。夏は猛暑にコロナの猛蔓延、続く秋は短い間に終わり、コロナは激減。

国内のこの状況に反し、欧米ではコロナが再び猛威を振るっています。理由は明確ではないが、日本のワクチン接種が欧米に比べて遅かった分、まだワクチン効果が残っている、との説もあります。それを考えると3回目のワクチン接種体制を早く整えてもらう必要があるでしょう。

ところがここで新たに「オミクロン」なる変異株発生の報道がありました。すでに世界に飛び火しているようで、日本政府は直ちに外国人の入国停止を発表しました。この緊急水際対策が効を奏するか、はたまた国内で蔓延してしまうのか心配なところですよ。

国内では、コロナ激減で規制が緩和され、自粛からも解き放たれて人の動きも活発化しているようです。これから忘年会、クリスマス、新年会と人と会う機会も多くなるでしょう。

最近、「3密」という言葉を聞く機会が減ったように感じますが、現在の欧米のコロナ蔓延はワクチン反対運動に加え、それが守られていないところに原因があるのでしょうか。

国内でのコロナ再燃阻止のため、私たちは毎日この基本を心がけることが大切です。



■ zoom 会合報告 <http://jvc-senior.com/20211123zoom.pdf> 参照

11月23日(火)に毎月定例の会合を開催しました。掲げるテーマは毎度のごとく変わっていませんが、話される内容はいろいろ多岐にわたっています。

報告はHPにアップされているのでご覧ください。

この zoom 会合は丸1年続けられてきました。遠隔地からの参加も可能で、時間と場所に制約されずお互いの顔合わせができるので、これからも続けていく予定です。しかし、直接顔を合わせたいし、乾杯のグラスを共に傾けたい気持ちも大きくなってきました。コロナには十分に気を払いながらも、具体的にそれを実施する機会を設けていきたいと思えます。詳細はHPでご案内するので、時々アクセスしてみてください。



■ 東芝「会社分割」を発表（2021.11.12）

今年3月の小紙に「田中久重の万年時計」について紹介しましたが、からくり儀右衛門と呼ばれた「田中久重」が興した会社が後に東芝として日本を代表する大企業に発展しました。

東芝をネットで検索すると「トップページ|東芝」<<https://www.global.toshiba>>となっていて、URLにglobalとあるところに現在の会社の力と誇りを込めているように感じます。

| 再編 3会社の分割案 | | |
|---|---|---|
|  インフラサービス事業 |  デバイス事業 | 東芝本体  |
| 2023年度下期の上場を目指す | | 株式など 保有会社 |
| | | 半導体大手 「キオクシア ホールディングス」 |

東芝は今までも家電部門やパソコン事業などを手放してきました。世間一般の人々にしてみると、民生部門を手放してしまうと直接その会社の製品に触れる機会がなくなり、親しみから遠ざかることにもなりかねません。今回の発表をNHKが特集しました。

図引用 <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20211126/k10013362521000.html>

このサイト「TOSHIBA146年目の決断」を参照ください。146年前(1875年)はまさしく、田中久重が75歳にして銀座に「田中製造所」を設立した年で、東芝創業の年となっています。

私(田代)が会社勤務時代に使用したワープロが「東芝 Rupo」でした。当時10万円近くしたのですが、とうの昔にジャンクとして廃棄してしまいました。現在も Rupo は機種によって中古で3~4万円ほどで流通しているようです。随分と世話になった機械で、それなら今まで保存しておいてメルカリにでも売りに出せばよかったな、とも思います。記録媒体がフロッピーディスク(FD)で、当時の業務報告をそれに保存していました。しかし何枚もあったFDもすでに廃棄。



現在、パソコン万能時代にワープロが売れる理由は分かりません。どなたかご存じでしょうか。

そして、私が今も時々スイッチを入れているのが東芝 Dynabook ノートパソコン。Windows7で古くはなってしまったが、これも長いこと使用していました。その東芝がこのような民生品を売っていたころとは全く違った会社になってしまうのは世の中の流れというものでしょうか。

【田中久重に関してはこんなサイトもご覧ください <https://youtu.be/IS9zmqxNm2M> 日本のモノづくりの原点と言える人です】

■ 今年の十大ニュース（私が思いついた）

年末になると、恒例のように今年の十大ニュースが発表されます。発表側によってバイアスがかかり、誰もが納得するかどうかは別にして、今年の世相というものが示されるのは間違いないでしょう。

右図は順位を示すものではありませんが、私が思いつくままに並べたものです。年初のころ何があったかも記憶が定かでないので、どうしても直近の出来事が並んでしまいました。

皆さんもいろいろと思い出してみてください。

| | |
|----|----------------|
| 1 | 東京五輪・パラリンピック開催 |
| 2 | 大谷翔平選手満票でMVP |
| 3 | ヤクルト昨年最下位から日本一 |
| 4 | 照ノ富士新横綱連続優勝 |
| 5 | コロナ蔓延・医療崩壊 |
| 6 | 衆院選選挙で中道勢力躍進 |
| 7 | 藤井聡太棋士最年少4冠 |
| 8 | 熱海盛土土砂災害 |
| 9 | 小笠原海底火山爆発軽石漂流 |
| 10 | 東芝分割解体発表 |

■ 事務局から

11月22日(月)に1年ぶりの直接顔合わせでの幹事会を開催して総会について審議し、**来年2月14日(月)10時から三田「友愛会館」にての総会開催を決定しました。**

詳細は年内にご案内します。日程の予定を組んでおいてください。総会実施のカギとなるのがコロナです。皆で祈りましょう。「Stop！コロナ再燃」

事務局長 田代 周